大塚だより

大田区立調布大塚小学校
校長　玉野　麻衣

自分たちで考えたことを実現してみる

校長　玉野　麻衣

１学期の終わりに、プログラミング・クラブの子どもたちが「自分たちが作成したスクラッチのゲームを紹介して遊んでもらう、スクラッチの基本的な使い方を来てくれた人に教える」という企画を考え実現していました。給食時間の放送でアナウンスしたこともあってか、体育館に準備した椅子があっという間に埋まり、その後もタブレット持参の子どもたちが続々とやってきて、本人たちの想定以上の人数が集まったようでした。昼休みという短い時間の中で、本人たちにとって想定外のことが多々あったとは思いますが、参加した子どもたちはとても楽しそうに過ごしていました。今回の反省を生かして次回を企画してくれるということで、楽しみにしたいと思います。未来実現プロジェクトの PT だけではなく、クラブや委員会でも「みんなのために」自分たちで考えたことを担当の先生に提案し企画・実現してみる、という機会が広がってきているようで感心しています。企画前から「これはきっと実現しないだろう」「きっとうまくいかないだろう」と子どもたちに思わせない大人の姿勢も大切です。自分たちが考えた企画を実現しその効果を検証して次に生かす、という経験を通して、「イノベーション・シート」で共有している３つの力につなげていってほしいと思います。

さて、７月に開催した第３回学校運営協議会では、子どもたちの挨拶について話題になりました。学校外でも大人から働きかけはしているものの、「調布大塚小の子どもたちは挨拶ができる」というには十分ではないという話になりました。改めて、学校・家庭・地域が一緒に取り組むことの大切さを実感したところです。ご家庭や地域での子どもたち、自分から進んで挨拶できていますか。

９月の生活目標
「学校の決まりを守ろう」

〇学習のルールや校内での過ごし方を確認し、時間を守って２学期の学校生活を気持ちよくスタートできるようにしましょう。学校生活の始まりに不安がある場合は、先生方に話しましょう。

９月の保健目標
「けがに気をつけましょう」

〇残暑厳しい日が続きますが、９月も後半になれば涼しい日も増えてきて、外で活動する機会も増えてきます。大きなけがにつながらないよう、落ち着いた学校生活を送りましょう。

〇　４日（月）～９日（土）エールウィーク
　自分のよさや友達のよさを見付け、学級の仲を深めることを目的に取り組みます。

〇　７日（木）～１５日（金）夏休み作品展
　夏季休業期間中につくったり追究したりした作品を校内に展示・鑑賞し、努力や成果を学び合います。

〇　９日（土）道徳授業地区公開講座
　今年度のテーマは、「礼儀」です。気持ちのよい挨拶、言葉遣いを心掛けたり、礼儀正しく真心をもって接したりする態度を養います。

〇　汗拭きタオル・水分の準備について
　運動会の練習が始まります。練習がある日は、大きめの水筒、汗拭きタオルの用意をお願いします。

〇登校時間
　８時２５分から朝の活動が始まります。時間までに登校できるように、お声がけお願いします。

２学期の個人面談(11月27～30日)は、３者面談を実施しますのでご承知おきください。詳細は後日配布するお知らせでご確認ください。

１年生より

１年担任

この１学期を通して、学校での生活にも慣れ、調布大塚小学校の一員として落ち着いて過ごせるようになりました。時間や持ち物を考えて準備したり、授業中は集中したりと、基本的な習慣がよく身に付いてきています。また、友達の幅が広がっています。自然とクラスで集まって学校探検や校庭遊びを楽しむ姿がよく見られました。６年生との交流も盛んで、朝と帰りの支度や休み時間、体力テストなどを通して、学校のことを教えてもらいました。「お世話になったね。」と言って、みんなで感謝の気持ちを込めたカードを書き、６年生に喜んでもらう活動もしました。

２・３学期にも、１年生にとって初めてのことがたくさんあります。多くの経験を通して、子どもたちが学校を楽しいと感じるとともに、ますます成長できるよう、指導してまいります。

図工室より

図工専科

造形遊び、絵や立体、工作に表す活動、鑑賞の活動を通して、形や色の組み合わせを試しながら「表したいこと」に向かって試行錯誤を繰り返す子どもたちの姿が、様々な場面で見られます。自分でじっくり考えたり、友だちと協力したり、仲間の表現を一緒に喜んだりしながら、互いに表現の幅を広げています。

低学年　使える用具が少しずつ増えてきました。「表したいこと」に向かってのびのびと制作を楽しんでいます。２年生は、カッターナイフを使った学習も始まります。

中学年　「仕組み」を生かした作品や「いい感じ」の形や色を意識した作品づくりを通して、「表したいこと」に向かって粘り強く工夫を重ねる姿が見られます。３年生は金づち、４年生はのこぎりや彫刻刀を使った学習が始まります。

高学年　電動糸のこぎりを自在に扱ったり、「気持ち」といった抽象的な表現への関心を高めたりしながら、これまでの学習を活用して表現を追求する姿が見られます。想像力を高める課題に取り組んでいきます。

音楽室より

音楽専科

制限のない音楽の授業が始まり、今年度最初の授業では、どの学年にも「思い切り表現しよう」と話をしました。学習を通して様々な表現方法を学び、音楽で表現するよさや楽しさを実感できたらと思います。

低学年　鍵盤ハーモニカの学習では、息によって表現が広がるよさを伝えています。２年生の「かっこう」では、鳴き声や様子から、なめらかに吹いたり、音を短く切って吹いたりする奏法を学びました。

中学年　３年生は、リコーダー学習が始まりました。音楽朝会で全児童の歌声に合わせてリコーダーで演奏し大きな拍手をもらいました。４年生は、学校を代表して連合音楽会に出演します。音が重なる美しさを感じ取って学んでいきます。

高学年　５年生は、音楽鑑賞教室でオーケストラの音楽を鑑賞しました。楽器紹介では、「これ習った！」と、学習したことを思い出しながら鑑賞している姿が見られました。６年生は、和音の響きを感じて歌ったり、フレーズを生かして息の使い方を工夫してリコーダー演奏したりしています。６年生にもなると高度な学習になりますが、粘り強く取り組んでいます。